

第3回 湖西市バス運行評価改善委員会 会議録

日 時：平成27年12月7日（月）13時00分～15時35分

場 所：市民活動センター2階大会議室

出席者：

会 長	伊豆原 浩二	愛知工業大学 客員教授
副会長	鈴木 愛子	湖西市自治会連合会 理事
委 員	土屋 勇夫	湖西市老人クラブ連合会 梅田地区副会長
委 員	柴田 和利	湖西市商工会 事務局長
委 員	内山 安弘	新居町商工会 事務局長
委 員	吉原 博明	湖西市社会福祉協議会事務局次長代理
オブザーバー	足立 守篤	静岡県地域交通課 主査
事務局	新村 俊明	遠州鉄道(株)運輸業務部 課長
事務局	杉山 浩一	遠鉄タクシー(株) 営業部長
事務局	辻村 嗣直	浜松バス(株)支配人
事務局	福井 裕明	(株)ケー・シー・エス 東京支社
事務局	小林 利幸	湖西市 企画部 市民協働課長
事務局	山本 勝久	湖西市 企画部 市民協働課 公共交通係長
事務局	村松 慶太	湖西市 企画部 市民協働課 公共交通係副主任

1 開 会

2 会長挨拶

3 平成27年度湖西市バス評価改善報告書（案）について

<事務局>

変更点について説明

<座長>

なにかご質問ありますか。

<オブザーバー>

報告書の3Pに未対応となってる部分があったが、全く何もしていないのか、若しくは何らかの対応したのかわからないので、明らかにしたほうが良い。また、43Pの改善が必要な点に関しても、一年だけのチェックなのか、湖西市の総合計画等の大きなPDCAの中での見直しかわからない。

<事務局>

昨年の提案に対する未対応に関しては、平成26年度の一年の中では対応できなかった部分である。改善提案の大小、内容によっては、湖西市の公共交通基本計画や、来年策定する交通網形成計画の中に盛り込むことで対応していくこととなります。

<座長>

ただ未対応とするのではなく、対応状況についての説明をするようにして下さい。

また、43Pの事業者と括弧については削除し、市民、JR、JA…市の施設管理者等とすればいいと思います。

<老人クラブ連合会 土屋>

2Pのデマンド型交通の検討とは？

<事務局>

来年中に交通不便地域の住民に意見を頂き、デマンド型運行が適しているかどうか意見を頂く等、住民意向の把握をした上で、最適な交通の実施を検討します。

<座長>

市が「デマンド」という方策を持つていくのではなく、市民の意向をよく把握して、結果「デマンド」という対応になるのか、別の方策にするのか、住民からの意見をよく聴取して下さい。

<委員>

3Pの土日祝日運行については「検討」ということは、これから実施していくという事で良いのか。先ほどのオブザーバーとの質問とも関連するが、湖西市のイベントに出席するなど、何か検討があったのか？

<事務局>

今までは湖西市イベントに出席する等はしていない。今後の予定の中で、土日にイベントを行うことが多いので、そういった需要が見込まれるときには参加していきたい。

<委員>

土日祝運行はいいことだと思うが、今までバスを使っていなかった層を発掘してアピールしていくことになるので、ただイベントでバスを使用するというだけでなく、コーちゃんバスをもっと目立たせて、乗らない層にアピールできるような施策を行うようにして下さい。

<座長>

先ほどのデマンド同様、市民が望んでいないところに市が案を持ちこんでも上手くいかない。イベント実行委員会というものがあるならば、そういう団体と話をすることが大事である。

<委員>

昨年、湖西市の祭りでコーちゃんバスとしてではないが、イベント用のバス運行をしたことがあったが、乗車人数は少なかった。コーちゃんバス自体を知らなかったということもあるのだろうが、祭りのおまけとしての運行ではなく、「コーちゃんバスが走っているなら、車で行くより便利だ、よし使おう。」と「バスが走るならイベントに行こうか」となるような存在感でイベント時のバスのアピールをしていくべきである。

<座長>

文章自体はよろしいですか。

<委員>

文章自体はこの表現でもかまいません。

<座長>

他にありませんか

<委員>

10月当初の工事による遅れだが、バスカットがあるバス停などで時間調整ができる

ようなダイヤにした方がいいのではないか

<事務局>

今回の改正でも、バスの運行には余裕を持たせているが、今回は10月に工事が集中したため、遅れてしまった。普段は事前に工事情報があり対応している。

また、あまりにゆとりをみて時間を多くとり過ぎてしまうと、便数減等の利便性低下につながる可能性もある。

<座長>

道路工事に関しては事前に業者から連絡が行くはずなので、その点の連携を密にして下さい。

<委員>

道路工事の情報に関しては遠州鉄道さんはバス停に事前にお知らせもあるので、それくらいの事をしてお客様にアピールしなくてはいけない。

<事務局>

基本的に工事情報は事前に入ってくるので、できる範囲で主なバス停にお知らせする等はしています。

<座長>

「未対応」について、結到来年度も未対応となってしまうのではないかと思わせてしまうので、「運賃制度」「土日祝運行」について、評価委員会として実施を担保するよう要求するのか、決めたい。

<オブザーバー 静岡県>

未対応案件があるのに、改善策では別の策が出てきているので、対応することが積み重なってしまうように受け取れる。未対応に対応する形で今回の改善案が出されているのかということについて、未対応への対応、予定等を明らかにした方がよい。

<座長>

全体的に「未対応」に関しては、来年検討するという事なのか実施するののかという点について議事録に残すか、評価委員会からの報告として「未対応」についての対策を示して、施策の決定機関である公共交通会議に意思を示すようにしていくか決めなくてはならない。

<座長>

他に意見はありませんか。

<委員>

実施という言葉でもいいと思う。「検討」だと検討だけして終わってしまう可能性がある。評価改善委員会としては「実施」でいいのではないか。

<委員>

イベントバスや土日祝運行に関して地域との連携をお願いします。

<座長>

未対応に関して「検討」か「実施」かの表現に関しては事務局と私で調整し、報告書として完成させて次回の公共交通会議に報告しますので、一任いただけますか。

<座長>

それでは委員会を閉会します。